

令和4年11月11日
東北地方整備局
岩手河川国道事務所

国道4号^{きたかみ}『北上拡幅』の開通時期について

国道4号^{きたかみ}北上拡幅（延長12.2km）は、これまで9.2kmにおいて4車線整備が完了しており、残る3kmについて令和5年度の開通に向け事業を進めているところです。

この度、舗装の施工を行うのに先立ち地質調査を実施したところ、拡幅部分に地盤の支持力が弱い箇所が複数確認され、追加対策（路床置換）を施工する必要が生じました。

このことにより、交通切り替えに伴う走行性及び安全性を確保するため、4車線区間を段階的に開通させるものとし、令和5年度は^{どうせんじ}洞泉寺前交差点～^{なんぶ}南部工業団地口交差点間の約0.5kmの開通を目指します。

なお、これ以降も順次、段階的に開通していきますので、引き続き事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会>

(問い合わせ先)

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

TEL 019-624-3131

副 所 長 ^{たか}高 ^{はし}橋 ^{とも}朋 ^{あき}昭（内線205）

工務第二課長 ^{なが}永 ^{やま}山 ^{ひろ}浩 ^{ひと}仁（内線411）

1. 今回確認された事象と追加対策

- 舗装の施工に先立ち、舗装を支える地盤の地質調査を実施したところ、拡幅部分に地盤の支持力が弱い箇所が複数確認
- 舗装に必要な地盤支持力を確保するため、追加対策として路床を一部掘削し、良質土で置換

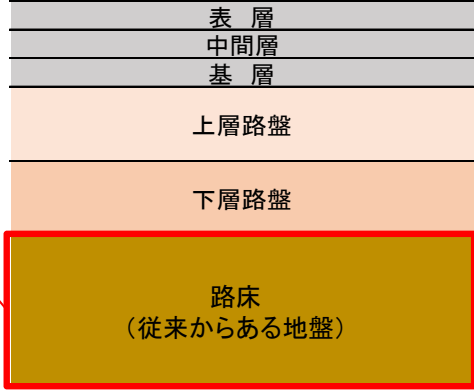


▼路床の状況



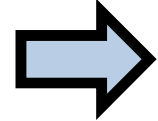
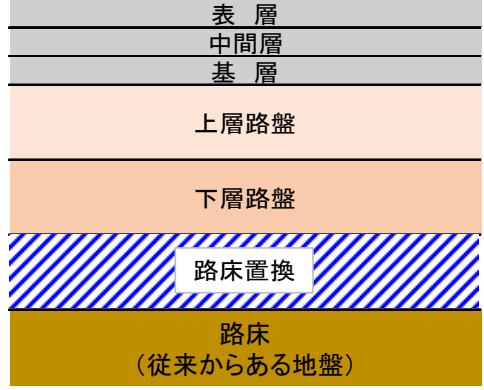
路床（従来からある地盤）が、軟弱な粘土質を多く含む土のため、舗装を支える力が不足。

現計画



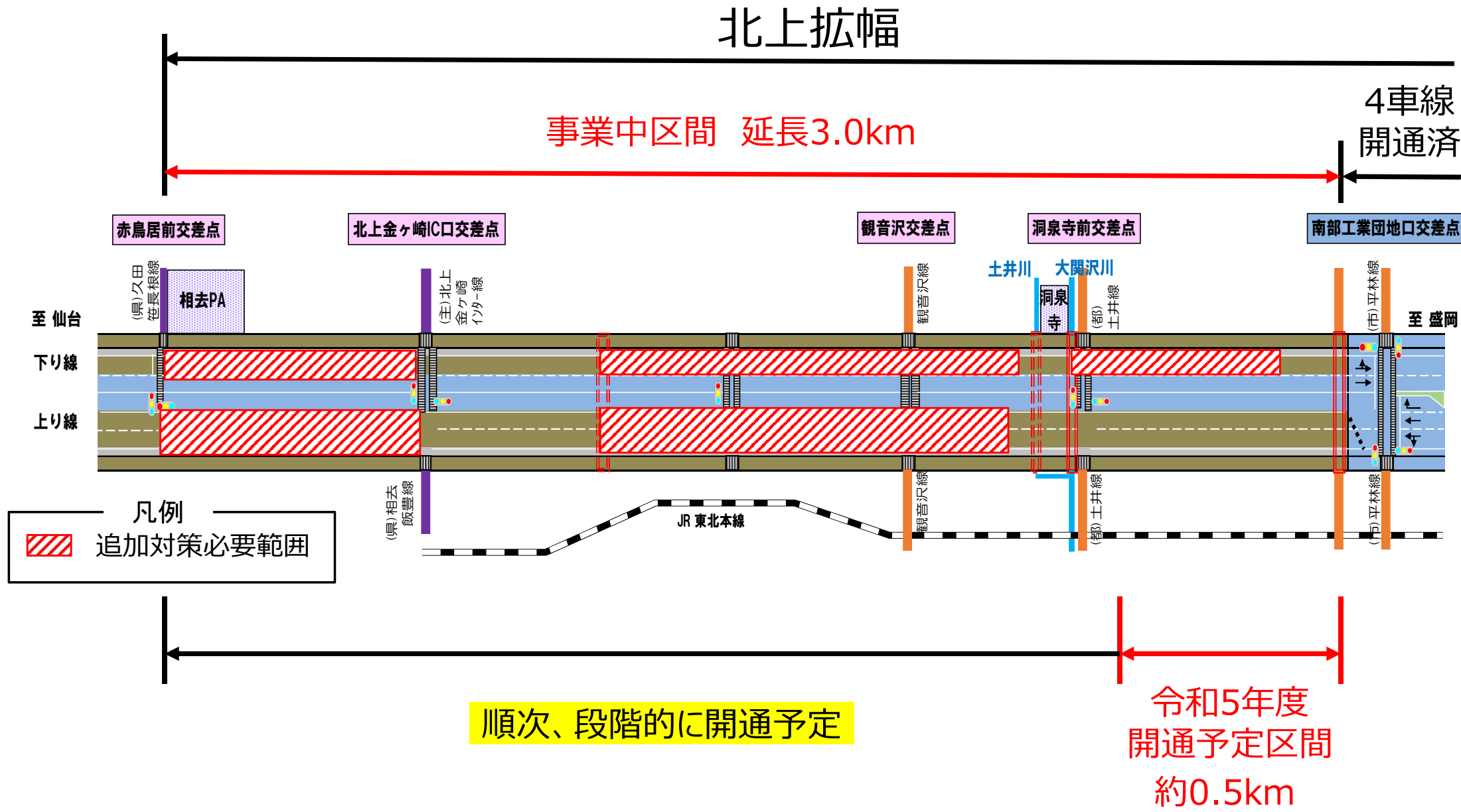
▼舗装構成

変更計画



2. 追加対策に伴う開通時期

- 交通切り替えに伴う走行性及び安全性を確保するため、4車線区間を段階的に開通
- 令和5年度は、南部工業団地口交差点～洞泉寺前交差点間の約0.5kmの開通を予定



北上拡幅

事業中区間 延長3.0km

4車線
開通済

赤鳥居前交差点

北上金ヶ崎IC口交差点

観音沢交差点

洞泉寺前交差点

南部工業団地口交差点

至 仙台
下り線
上り線

至 盛岡

凡例
追加対策必要範囲

順次、段階的に開通予定

令和5年度
開通予定区間
約0.5km